

第236回 教育研究評議会議事録

I 日 時 令和7年1月16日(木) 14:00～15:45

II 出席者 評議員 永田、加藤(光)、重田、池田、氷見谷、加藤(和)、平松、中内、本間、西尾、呑海、木村、秋山、新井、海後、栗原、黒田、遠藤、角替、山口、潘、山田、植田、藪野、河辺、武井、木塚、大原、辻村、山中、臼山、牧本、初貝、鈴木、中田、野呂、藤井、田中、高橋、歳森、竹中、猿渡、大根田、坪内、高木、石橋、朴、柳沢(裕)、柳沢(正)

III 議 題

[審 議]

- (1) 学際サイエンス・デザイン専門学群の2025/2026学年暦について ----- [審議1資料]
- (2) 中期計画の変更について ----- [審議2資料]
- (3) 域の設置及び設置に伴う法人規則等の一部改正について ----- [審議3資料]

[報 告]

- (1) 第149回経営協議会報告について ----- [報告1資料]
- (2) 令和7年度役員等就任予定者について ----- [報告2 席上配付資料]
- (3) 国立大学法人筑波大学運営方針会議の設置申請時期変更について ----- [報告3資料]
- (4) 寄附講座の設置(新規)について ----- [報告4資料]
- (5) 定量的評価指標に基づく組織評価結果による資源の配分について ----- [報告5資料]
- (6) 本学における教育研究費の目的外使用等の発生について ----- [報告6資料]
- (7) 令和7年度国立大学法人運営費交付金等予算案について ----- [報告7資料]
- (8) 令和6年度(10～12月) ハラスメント苦情相談・コンプライアンス通報状況
について ----- [報告8資料]
- (9) 就業管理システム(UTAIMS)による短期雇用者の出退勤管理について ----- [報告9資料]
- (10) 開発研究センターの審査結果について ----- [報告10資料]
- (11) 筑波会議2025のセッション企画の募集について ----- [報告11資料]
- (12) 国際交流協定締結状況について ----- [報告12資料]
- (13) 令和7年度日本学術振興会特別研究員の採用内定について ----- [報告13資料]
- (14) その他

IV 議 事

[審 議]

- (1)～(3) 審議1資料～同3資料に基づく審議の結果、原案通り承認された。

[報 告]

- (1) 報告1資料に基づき報告があった。

(2) 報告2資料に基づき報告があった。

なお、学長から、運営方針会議が設置された場合には、役員等の体制に変更が生じうる旨説明があった。

(3)～(6) 報告3資料～同6資料に基づき報告があった。

(7) 報告7資料に基づき報告があった。

なお、学長から以下の通り発言があった。

- ・「成果を中心とする実績状況に基づく配分」については、予算額の大きい「若手研究者比率」及び「運営費交付金等コスト当たりTOP10%論文数」の数値が上がるようにご協力いただきたい。
- ・現在の中期目標期間中は基幹経費が減り、ミッション実現加速化経費の拠出額が増えていく仕組みになっている。ミッション実現加速化経費で予算を獲得できないと、組織の規模を縮小せざるを得なくなるので、積極的に概算要求で提案していただきたい。
- ・文部科学省の新規事業の中では、「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業」、「半導体人材育成拠点形成事業」及び「研究開発マネジメント人材に関する体制整備事業」はとりわけ重要であるので、採択されるように準備を進めていただきたい。

(8)～(12) 報告8資料～同12資料に基づき報告があった。

(13) 報告13資料に基づき報告があった。

なお、評議員の間で、特別研究員の採択者数の増加及び採択率を上げるための方策について意見交換を行った。

以 上